

太田電機工業所が携わっている
工事をご紹介します！

イマココ！

阿久根市給食センターのエアコン設置工事を行っています。市内小学校・中学校が夏休みの間に設備を整えて、次の学期からの給食が安全に衛生的につくられ、子供たちの健康を支える一端を担っていただけるよう整備をいたします。工事期間中はご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願い致します。



～ 自立した在宅生活と 介護負担の軽減を支援します ～

ReLife り・らいふ通信

尊厳を守るということ

介護や福祉の場面で当事者の「尊厳を守る」ということは、「その人の人格を尊重し、その人が自分のことを自分で決め、自分らしく生きることを大切にすること」と解釈されます。

高齢となり認知症やその他の疾患で、心身機能の低下や判断能力が不十分になったとしても「自分のことを自分で決め、自分らしく生きる」権利を奪われることはありません。



こんな場面ありませんか？

- 本人のことは家族が一番わかっているからと、良かれと思って本人の代わりに全部決めてしまっている。
- 本人が何らかの意思表示をしたとしても、「本人のために適切ではない」など、よく考慮せずに決めてしまう。



このような、家族や介護者からの扱いが続くことで、本人は「自分のことを自分で決め、自分らしく生きる」ことを諦めようになってしまうかもしれません。

「自分で決め、自分らしく生きる」を支援するためには？

- 本人が「〇〇したい」という思いを持てるようにする。
本人が理解・選択し、意志を持てるようにするために必要な情報提供や説明をしましょう。
- 「〇〇したい」を表明できる。
本人と時間をかけてコミュニケーションをとり、安心して話せる環境をつくりましょう。緊張する場所や、決断をせまらせて本人を焦らせたりするのはNGです。
- 「〇〇したい」を実現するための支援。
本人のできることを最大限に活かす配慮が大切です。家族・近所・専門職などチームによる支援や社会資源(介護保険制度や成年後見制度など)など様々な方法を検討しましょう。



介護保険住宅改修・福祉用具機器のレンタル・販売はおまかせください！

車いす



特殊寝台
(介護ベッド)



歩行
補助つえ



設置型
手すり



上がり框用
手すり



スロープ



歩行器



トイレ用
フレーム

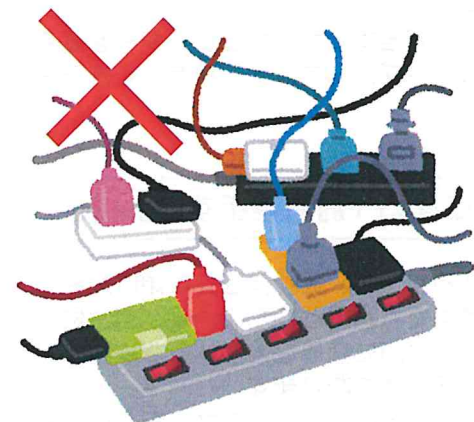


ひとこと

住まいの
アドバイス



コンセント、いっぱい 突っ込んでませんか？

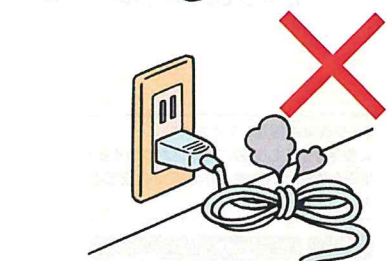
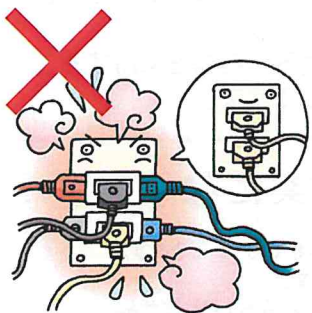


< たこ足配線は危険！ >

一般家庭のコンセントや電源タップの許容電流を超える電流が流れると火災や事故を起こす可能性があります。

コンセントは15A (アンペア) のものが多く、使用するコンセントに接続している数が少なくても容量を超えたら危険。逆に多くても容量を超えなければ大丈夫です。

ちなみに、テレビ+パソコン+スマホ充電の3つのコンセントをさした合計は約2.7A。
一方でオーブントースター+電子レンジではコンセントの数は前者より少ないですが、使用電流は22Aもあるので危険です。過電流によって発火し火事になった事例もあります。使用する電化製品の電流を確認・計算して使いましょう。



<安全に使うPOINT>

- (1) コンセントはしっかりさす。使い終わったら抜く。
- (2) コードは折ったりつぶしたり、引っ張ったりしない。
- (3) コードは束ねず覆わず、熱を発散させる。
- (4) コンセント周りはきれいに清掃。
(ホコリが溜まっていたり、クリップなど金属片がついたまま接続するとショートします)
- (5) 濡れた手で扱わない。(ビリビリ感電します)
- (6) 異常のある物は使わない。
(壊れたプラグやコンセントは漏電やショートの原因！)

いつでもどこでもかけつける！
あなたの家の救急隊！



(株)

でんきと水とエアコンの 太田電機工業所

阿久根市港町65番地4
TEL:0996-73-2800
出水市大野原町304番地
TEL:0996-63-1966

熱中症が急増しています！

熱中症予防×コロナ感染防止

熱中症を防ぐために
屋外ではマスクをはずしましょう！

毎年夏の暑さが上昇し40度を超える地域も出ています。酷暑の中で「自分の身を守る」コロナ対策が大切です。

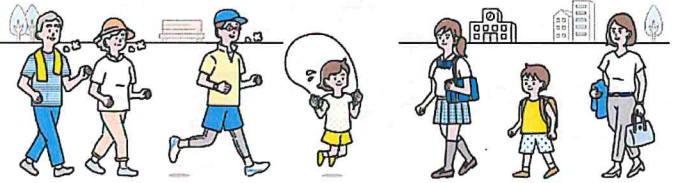


屋外ではマスク着用により、熱中症のリスクが高まります

特に運動時には、忘れずにマスクをはずしましょう



屋外での散歩やランニング、通勤、通学等も
マスクの着用は必要ありません



新型コロナウイルス流行期の健康づくり

今年とはくに熱中症に要注意！

～新型コロナ対策を行いながら、熱中症予防を！～

監修/和田精治 (国際医療福祉大学医学部公衆衛生学教授)

なぜ今年は熱中症の危険が高い？



熱中症は

屋内でも多数発生！

今夏も毎日、焼けるような暑さです。熱中症は屋外だけでなく、屋内での注意が必要であると、厚生労働省は指摘しています。

熱中症をひき起こす3つの要因

- ・環境要因・・・高い気温、強い日差し、高い湿度 など
- ・体調要因・・・脱水症状、睡眠不足 など
- ・行動要因・・・激しい運動、水分補給不足、塩分不足など

高齢者の場合、気温が25度以上、湿度が60%以上の環境要因と、これに体調が良くない、暑さに体が慣れていない等の個人の体調による影響が組み合わさると熱中症の発生が高まると言われます。



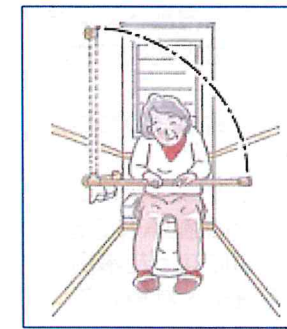
エアコンがないトイレは？

居室や寝室にはエアコンを設置し、快適と感じられる温度で過ごせていても、トイレや脱衣所など室温・湿度が高くなるけれど、エアコンが設置されていない場所がありますね。特にトイレは排便の時に腹圧をかけますので、運動の要素もあり熱中症に気を付けたい所です。熱中症対策として、トイレにも扇風機やサーキュレーターを置き暑さを軽減したり、排便をスムーズにして体の負担を軽くすることが大切です。



排泄も立ち上がりも楽になる「肘置き手すり」

排便をスムーズにやすくする方法は、軽く体を前に傾けた姿勢で排便することです。前傾姿勢では直腸と肛門の角度が開き便の通りが良くなります。また重心が前になることで体重が大腿骨に分散し肛門への圧が小さく排便が楽になります。疾患や高齢のために座位姿勢が保ちにくい方などは、前方に姿勢を支えるための肘置き手すりの設置が有効です。体が前に屈みすぎるのを防止し、楽に前屈みの姿勢を保持することや、膝に負担が少なく立ち上がることができます。



肘置き手すりがあれば トイレ内での排泄・座位保持が楽になります！



左右兼用

- 手すり棒は、トイレ幅(W=762.5~900mmまで)に合わせてカットできます。
 - 体力が弱っていても手すりに体をあずけて楽に排泄できます。
 - 危険防止に緩衝ストップ機構を付けましたので、急に手すりが落ちたりしません。
- ※キャッチプレート・キャッチブロック面付からはずされた時に手前に引っ張るなどの力がかけると壊れる恐れがありますので絶対にしないでください。



肘置き手すり棒はクッション付！

使用上のご注意

- ご使用後は必ずキャッチブロック面に固定してください。
- キャッチブロック固定時でも、緩手すりとしてのご使用はおやめください。
- 樹脂プラットフォームに潤滑剤等を塗布されずと作動不良の原因となりますので絶対にしないでください。



※手すり棒は別売です
※樹脂製緩衝手すり棒、ロングタイプ(1400、35強化コート)手すり棒、丸棒手すりはご使用になれません。
※樹脂プラットフォーム面付のエンドキャップをはずして傾斜手すりに連結できます。

エアコン使用中もこまめに換気をしましょう

(エアコンを止める必要はありません)

注意 一般的な家庭用エアコンは、室内の空気を循環させるだけで、換気は行っていません

- ・窓とドアなど2か所を開ける
- ・扇風機や換気扇を併用する



・換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

暑さに備えた体づくりと日頃から体調管理をしましょう

・暑さに備え、暑くなり始める時期から、無理のない範囲で適度に運動(「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度)



- ・毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ・体調が悪い時は、無理せず自宅で静養

のどが潤いていなくてもこまめに水分補給をしましょう



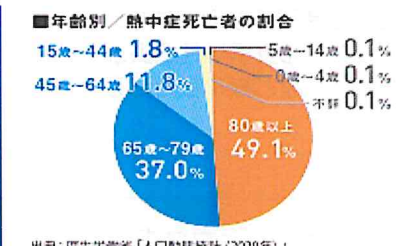
- ・1時間ごとにコップ1杯
- ・入浴前後や起床後も必ず水分補給を
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

知っておきたい 熱中症に関する大切なこと

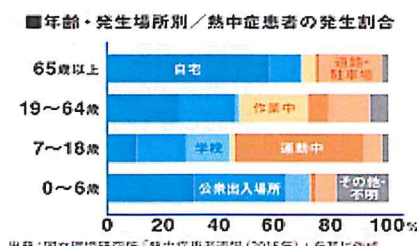


熱中症警戒アラート発表時は熱中症予防行動の徹底を！

運動は原則中止。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動してください。



熱中症による死亡者の約9割が高齢者
約半数が80歳以上ですが、若い世代も注意が必要です。



高齢者の熱中症は半数以上が自宅で発生
高齢者は自宅を涼しく、若い世代は作業中、運動中に注意が必要です。